



代 駅伝に向け意気込み語る 代表目指す選手ら集結

静岡県市町対抗駅伝競走大会の市候補選手指定証交付式が6月2日、市民会館で開かれ、候補選手約50人に指定証が交付されました。一般・高校生・中学生・小学生それぞれの代表4人が西島昌和同大会御前崎市実行委員長から指定証を受け取り、「昨年以上に速くなって代表選手になりたい」など意気込みを語りました。候補選手らは毎週水曜日に合同練習を実施し、9月に代表選手20人が決定されます。



熱 見せた日頃の成果 き思いで地域を守る

市消防団査閲大会が6月4日、マリンパーク御前崎で開催され、市内の全11分団が参加し日頃の訓練の成果を披露しました。一糸乱れぬ訓練礼式や安全・迅速・正確に放水したポンプ車操法、小型ポンプ操法に、観客から拍手が送られました。

【各部門の優勝】 訓練礼式 第5分団(7連覇)
ポンプ車操法 第1分団第2部(2連覇)
小型ポンプ操法 第8分団第1部

愛 長年の活動で清掃が定着 する海をみんなで守る

平成29年度静岡県河川協会会長表彰を受けた「KEEP OUR BEACH CLEAN 委員会」の御前崎地区代表を務める小野田政宏さん(女岩区)が6月22日、市役所を訪れ柳澤市長に活動の成果を報告しました。同委員会は平成9年に設立され、榛南地域から御前崎ロングビーチまでの海岸を毎月第1日曜日に清掃しています。小野田さんは「地元や御前崎を訪れるサーファーにも活動が定着してきてうれしい」と話しました。



海 市と県で組織間の連携訓練 での事故に備える

県消防防災航空隊と市消防本部、消防署の合同水難救助訓練が6月22日、マリンパーク御前崎で実施されました。訓練は「海水浴客が沖に流された」、「沖合でプレジャーボートが故障し帰港不能となった」場合を想定し実施され、現場指揮や水難救助、地上支援、防災ヘリの給油支援などさまざまな訓練を通じて、同航空隊と市消防組織の連携を確認しました。